

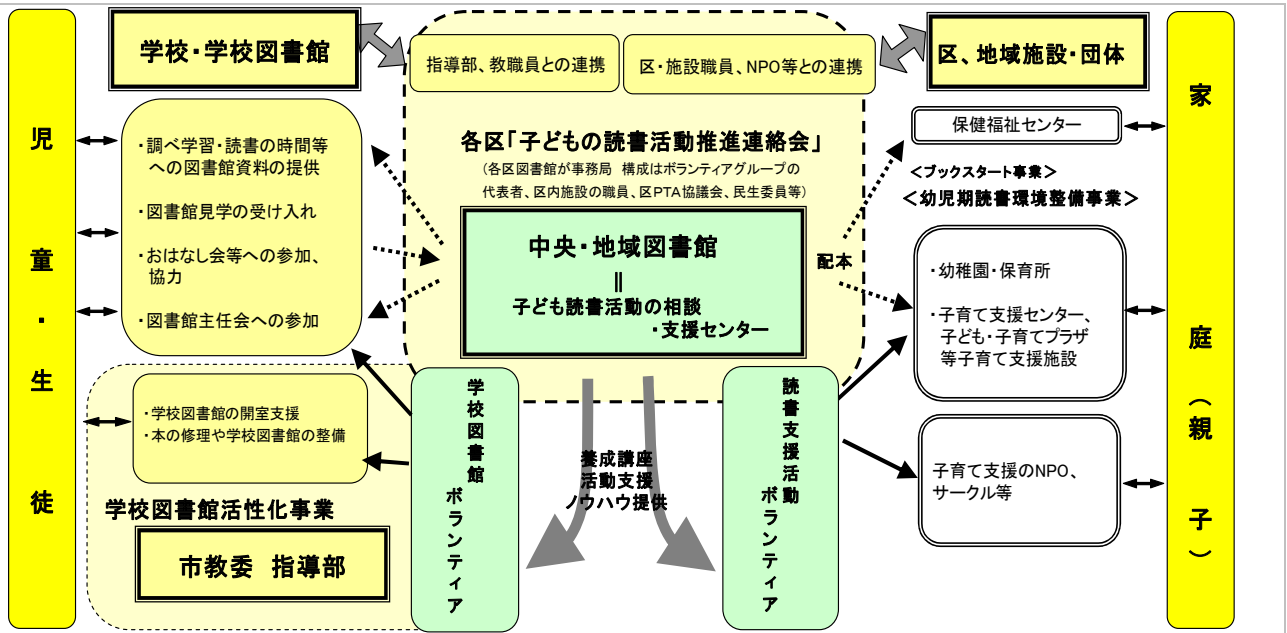
3-1 人と、心を育てる図書館へ「大阪市子ども読書活動推進計画」

未来を担う子どもの心を育て、豊かな感性と創造力を育む

戦略目標	◆ 地域・学校との連携による子どもの読書活動の推進							
進捗	<p>平成18年3月策定の「大阪市子ども読書活動推進計画」に基づき、本市のすべての子どもが、さまざまな機会と場所においていきいきと読書を楽しむことができるよう、さまざまな子ども読書活動推進事業を拡大。</p> <p>○子どもの読書活動推進連絡会の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・19年度より全24区で、区単位で家庭、地域、図書館、学校とが連携・協力し、子どもの読書活動を推進するため「子どもの読書活動推進連絡会」(※1)を開催。 ・市内の先進的な事例報告を行い、活動の連携を進める「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」を開催。 <p>○学校との連携・支援事業の拡大(資料・情報提供、活用支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校への団体貸出に迅速に対応できるよう、19年度より22年度までに全小学校を対象に調べ学習用等図書300セット、約9000冊を目標に整備。 ・団体貸出における小学校への学校送便の活用開始(21年度にモデル区3区で試行、翌22年度より全区で実施) <p>○ボランティア講座の実施や活動支援等学校図書館活性化事業への協力(主管は指導部 18・19年度は学校図書館支援モデル事業、20年度から学校図書館活性化事業)</p>						◎	
評価	<p>・児童書の個人貸出冊数は、18年度から22年度にかけて22%増、絵本の貸出冊数は24%増となる。</p> <p>・読書支援活動ボランティアが図書館を拠点におはなし会などで活発に活動したことにより、22年度の図書館における子ども向き読書普及事業実施回数は、18年度比41%増、参加者数は70%増となる。</p> <p>・読書支援活動ボランティアの活動が地域施設へ広がって子育て支援施設との連携が進み、共催での読み聞かせ会や絵本展などの読書普及事業が増加。22年度の子育て支援施設における読書普及事業は、18年度比334%となるなど連携が大幅に拡充。</p> <p>・学校図書館活性化支援など学校連携メニューが豊富化</p> <p>・児童に人気の高いシリーズを中心にした一斉読書用セットや調べ学習用図書を購入し、学校からのニーズに対応するとともに、学校送便を活用した小学校への団体貸出の開始により、従来搬送手段がなく利用できなかった学校からも要望が寄せられ、団体貸出冊数18年度比156%の大幅増に繋がった。</p>						◎	
評価指標名		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	目標	
進捗指標	児童書の蔵書冊数	726,337冊	745,265冊	762,827冊	790,719冊	817,870冊	/	
	各区の子どもの読書活動推進連絡会開催数	—	34回	30回	29回	29回	全区	
	貸出用調べ学習支援等図書整備		75セット (2250冊)	150セット (4500冊)	225セット (6750冊)	300セット (9000冊)	300セット	
	学校送便活用団体貸出	—	—	—	3区で試行	24全区で実施	/	
	学校図書館活性化事業の支援(市立小学校対象)	(学校図書館支援モデル事業) 24校対象	(学校図書館支援モデル事業) 48校対象	102校対象	210校対象	299全校対象	全校	
成果指標	児童書の個人貸出冊数	2,278,662冊	2,396,598冊	2,569,428冊	2,694,542冊	2,781,525冊	/	
	図書館における子ども向き読書普及事業	実施回数	1,789回	1,999回	1,979回	2,241回	2,527回	/
		参加者数	38,998人	42,718人	44,738人	47,397人	66,269人	/
	子育て支援施設でのボランティアによる読書普及活動	567回	1,061回	1,100回	2,016回	1,891回	/	
	学校連携 ※メニューの豊富化							
	資料・情報提供	団体貸出	32,580冊	41,263冊	40,147冊	42,040冊	50,746冊	45000冊
	資料・情報活用の支援	図書館見学	195件	240件	234件	203件	225件	/
		図書館での調べ学習等	204件	335件	359件	294件	382件	/
	読書普及活動への支援	おはなし会等の学校での実施	359件	852件	946件	908件	610件	/
	職場体験学習の受け入れ	図書館員の仕事体験	76件	93件	83件	81件	93件	/

学校図書館主任会への参加	学校図書館主任会への参加等	23件	26件	32件	44件	35件
--------------	---------------	-----	-----	-----	-----	-----

■ 地域読書活動推進概念図

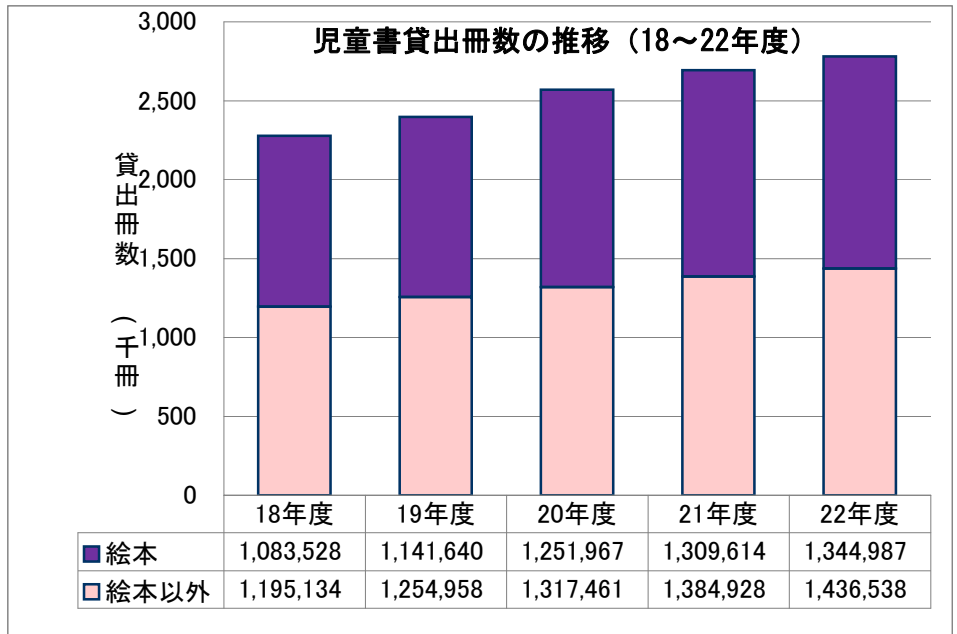


※1 各区「子どもの読書活動推進連絡会」とは・・

各区において学校や図書館その他の関係機関及び民間団体・グループが、情報の共有化を進めそれぞれの課題を理解しながら協力して、子どもの読書活動の推進に取り組むため、各区に「区子どもの読書活動推進連絡会」を設置。

■ 児童書貸出冊数の推移

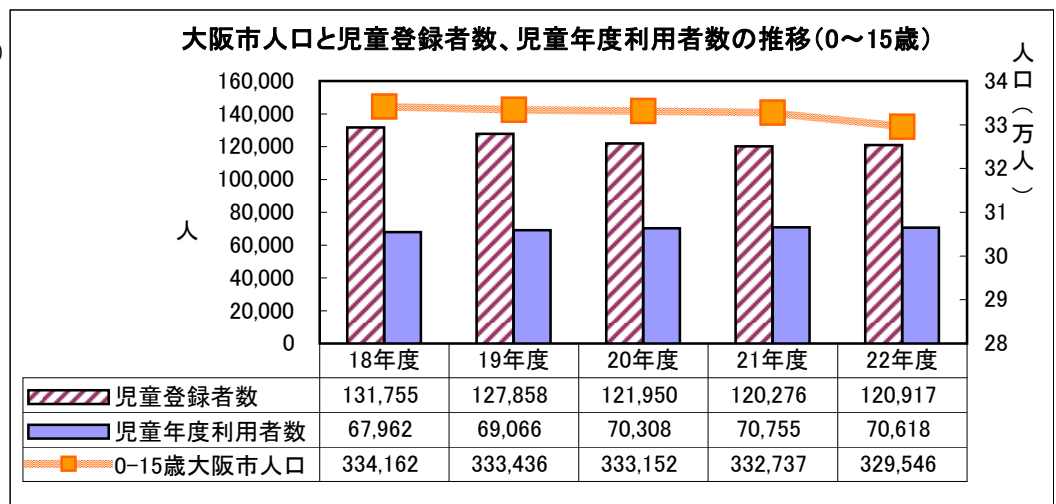
児童書のなかでも絵本の貸出冊数の増加傾向が強い。



■ 児童登録者と児童年度利用者数の推移

22年度実績(18年度比)

- ・児童登録者数: 8.2%減↓
- ・児童年度利用者数: 3.9%増↑
- ・0-15歳大阪市人口: 1.4%減↓

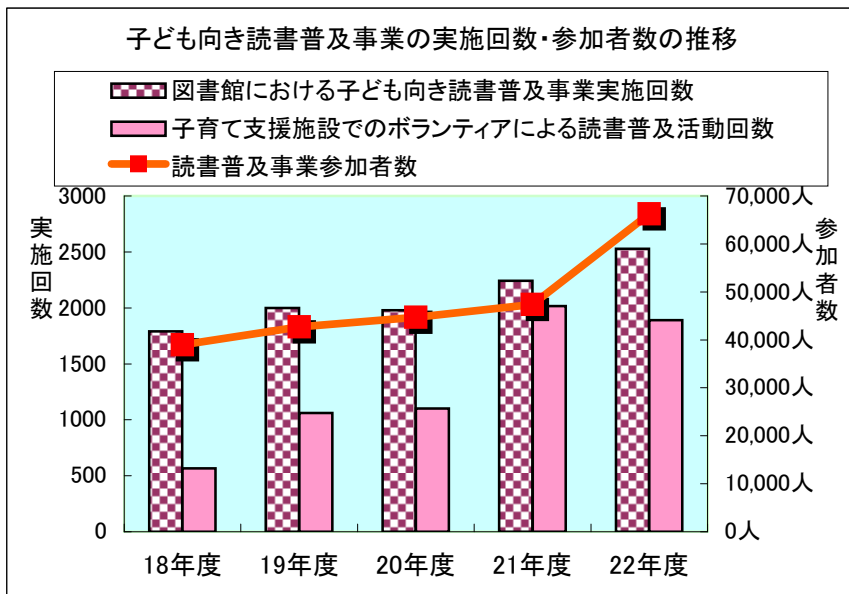


実績値

平成19年度からの知識創造型図書館改革プロジェクトによる開館日数の増等により、貸出冊数等図書館利用は増加傾向にある。特に一般書よりも児童書、とりわけ絵本の貸出冊数増が顕著。児童登録者数は減少傾向にあるものの、利用件数や児童書の貸出冊数は増加傾向にある。図書館を利用する子どもの利用頻度は増えているものの、利用したことのない子どもたちも多く、図書館利用における二極化が進んでいると考えられる。

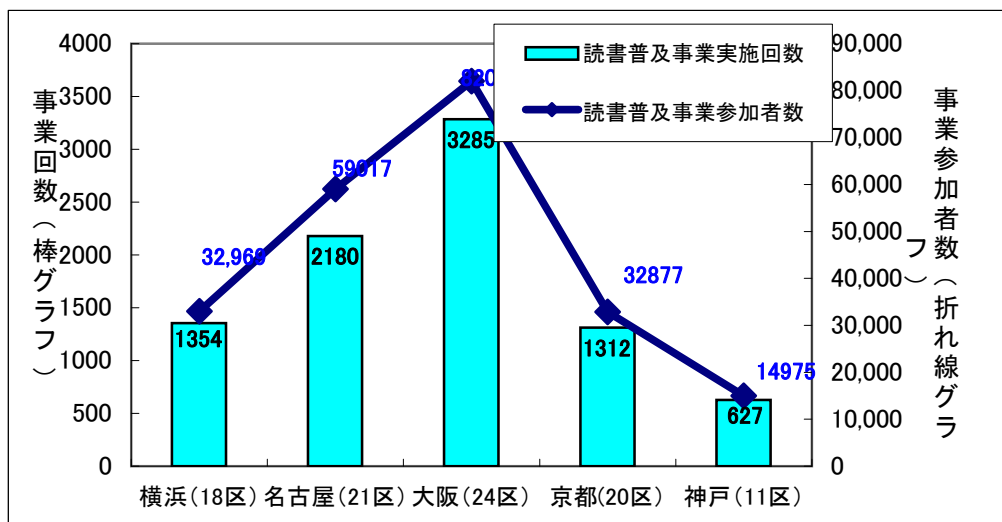
■ 子ども向き読書普及事業

・各区の子ども読書活動推進連絡会をきっかけに、他施設等と連携したおたのしみ会や絵本展など読書普及事業の実施回数ならびに参加者数が大幅に増加。
 ・特に、子育て支援施設での読書支援活動ボランティアによる読書普及活動の増加が顕著。(ボランティア活動報告実績)

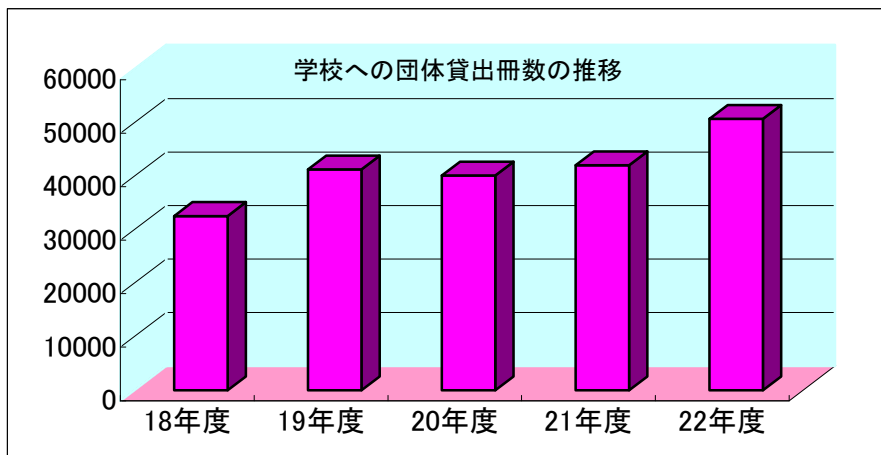


■ 読書普及事業の指定都市比較(5大都市)

指定都市の図書館における読書普及事業実施回数・参加者数の比較
 ※大人向け行事も含む



■ 学校への団体貸出冊数の推移



今後の取組

- ・第2次子ども読書活動推進計画の策定。
- ・図書館の利用促進、乳幼児親子への図書館サービスのさらなるPR。
- ・教員と図書館職員の交流拡大。
- ・小学校の「学校図書館活性化事業」への継続支援。
- ・中学校の「学校元気アップ地域本部」等との連携・協力。